

No. 1-11

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 01 - 11

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与		2		作成日		26年 6月 11日		
事務事業名		まちづくり事業						シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	6 語らいのあるまち						課名	政策課		係名	政策係
		6-1 町民参画のまちをつくる							シート作成者			
	施策	6-1-1 協働によるまちづくりの推進						予算費目	会計		一般	
									款		2	
主要施策	⑤ 地域協働のあり方の模索						項		1			
							目		6			
個別計画名												
住民との関わり		ワークショップ制度（まちづくり事業の個別事例での住民参画）										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）							
	住民				本町が迎えつつある少子高齢化の進展や成熟社会への移行等に対応したまちづくりを進め、みんなが喜び、輝き、幸せを実感できる東員町をつくる。							
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		まちづくり町民会議を開催し、新まちづくり戦略構想策定プロジェクトチームの提案を基に東員町の現状や課題を共有し、その解決策を探り、試行する。 また、地域座談会等で地域の現状や課題について意見交換を行う準備を進める。 会議等で町民と行政の信頼関係を築き、町民の自発的な活動を導き地域力を育む。										
		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 24年度 ~ 平成 年度（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし										
根拠法令・要綱等												
		平成24年度（決算）		平成25年度（決算）		平成26年度（予算）						
全体事業費（千円）A+B		2,592		4,048		9,488						
財源内訳	国庫支出金		0		0		0					
	県支出金		0		0		0					
	地方債		0		0		0					
	その他特定財源		0		0		0					
	一般財源		1,008		1,504		5,258					
直接事業費（千円）A		1,008		1,504		5,258						
人件費（千円）B		1,584		2,544		4,230						
内訳	一般職員（人・千円）		0.24 人	1,584	0.38 人	2,508	0.63 人	4,158				
	臨時職員（人・千円）		人	0	0.02 人	36	0.04 人	72				
成果指標	成果指標名				単位	24年度		25年度		26年度		
						目標	実績	（目標）		（目標）		
	①											
	②											
③												
説明	成果の指標が困難である。											

事業名	まちづくり事業	シート作成課	政策課
-----	---------	--------	-----

一次評価者	政策課長	二次評価者	企画部長
-------	------	-------	------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明	
	一次	二次	一次	二次
必要性	<input type="checkbox"/> 1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 <input type="checkbox"/> 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 <input type="checkbox"/> 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 <input type="checkbox"/> 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 <input type="checkbox"/> 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 <input type="checkbox"/> 6. 国や県のサービスと重複している。 <input type="checkbox"/> 7. 民間のサービスと競合している。 <input type="checkbox"/> 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	持続可能な発展を遂げるため、現在の総合計画に加え、将来を見据えた施策を模索し実行する必要があります。その中で地域力を高めることは、今後本町のまちづくりに必要不可欠です。
有効性	<input type="checkbox"/> 1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 <input type="checkbox"/> 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 <input type="checkbox"/> 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 <input type="checkbox"/> 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	町民と直接つながりを持って進めるまちづくりは幸せを実感できる有効な手段です。
達成度	<input type="checkbox"/> 1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 <input type="checkbox"/> 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標を達成していると思う。 <input type="checkbox"/> 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	平成25年度にはPTが活動の成果を提案としてまとめました。この提案を基に幅広く町民の意見を反映させるため、まちづくり町民会議を立ち上げ意見交換する場をスタートしました。
効率性	<input type="checkbox"/> 1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 <input type="checkbox"/> 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 <input type="checkbox"/> 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 <input type="checkbox"/> 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 <input type="checkbox"/> 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	地域力を創るためには長期的な取り組みが必要であり、効率性重視で進める事は得策ではありませんが、現段階では本手法が最も効率的と思われます。

本事務事業の実施適切性の説明

本町だけではなく日本全体の社会情勢の変化に対応するため、現在の総合計画だけではなく将来を見据えたまちづくりの取り組みは必要であり、地域力を創るには、本事務事業の手法で実施することが適切であるとされます。

評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
	一次評価	4	4	3	4	B
今後の方針	休・廃止		見直し		拡大	
今後の改革・改善目標	平成25年度はPTの活動等を進める中で、本町がまちづくりとして取り組むべき最も重要な施策は行政と町民の協働で、町の方針としても「地域力を創る」ことを掲げました。今後もまちづくりを進める上で、様々な手法を常に模索しながら、明確な目的を持って取り組む必要があります。					

評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
	二次評価	4	4	3	4	B
今後の方針	休・廃止		見直し		拡大	
コメント	将来を見据えたまちづくりへの取組は重要な施策であり、今後も実施していく必要があります。					

二次評価に対する課の考え方						
---------------	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	4	住民（利用者）も運営等に参画していく	
------------	------	----	------	---	--------------------	--